

## 公益社団法人日本地震工学会 第24回理事会議事録

A. 日時：2016年10月4日（火） 16時00分～19時00分

B. 場所：専売ビル 8F 第一会議室

C. 出席者：（会長）目黒公郎，（副会長）木全宏之，中埜良昭

（担当理事）吉見雅行，田中宏司，原田健二，長島一郎，大堀道広，入江さやか，  
山口 亮，中村いずみ，高橋郁夫，甲斐芳郎，秋山充良，中村友紀子，  
（監事）中村 晋

欠席：（副会長）倉本 洋（担当理事）甲斐芳郎，室野剛隆，楠 浩一，宮腰淳一  
（監事）勝俣英雄

オブザーバ出席：吹野美絵事務局長，小松康典事務局員

### D. 議題および提出資料：

#### 報告事項

- |                                      |          |
|--------------------------------------|----------|
| 1) 第23回理事会議事録（案）の確認（田中理事）            | 資料 24-01 |
| 2) 会務報告（吉見理事）                        | 資料 24-02 |
| 3) 会計報告（原田理事）                        | 資料 24-03 |
| 4) 【メール審議】地震工学会大会のプログラム案について（田中理事）   | 資料 24-04 |
| 5) 広報部会からの報告（入江理事）                   | 資料 24-05 |
| 6) 情報コミュニケーション委員会からの報告（中村（い）理事・山口理事） | 資料 24-06 |
| 7) 会誌編集委員会からの報告（高橋理事）                | 資料 24-07 |
| 8) 大会実行委員会からの報告（甲斐理事）                | 資料 24-08 |
| 9) 17WCEE 招致委員会からの報告（中埜副会長）          | 資料 24-09 |
| 10) 論文集編集委員会からの報告（大堀理事）              | 資料なし     |
| 11) 事業企画委員会からの報告（中村（友）理事・宮腰理事）       | 資料なし     |
| 12) 選挙管理委員会からの報告（長島理事）               | 資料なし     |
| 13) 会長特別委員会からの報告（目黒会長）               | 資料 24-10 |

#### 議案

- |                     |          |
|---------------------|----------|
| 第1号 入退会者（吉見理事）      | 資料 24-11 |
| 第2号 共催・後援・協賛等（田中理事） | 資料 24-12 |

#### 懇談事項

- |  |          |
|--|----------|
| 14) 次年度 日本地震工学会大会-2017 の開催日・会場について（秋山理事） | 資料 24-13 |
| 15) 2018年日本地震工学シンポジウムの委員長について（吉見理事）      | 資料 24-14 |
| 16) 2019年度地震工学会大会について（吉見理事）              | 資料 24-15 |
| 17) 論文賞選考スケジュールについて（倉本副会長）               | 資料 24-16 |
| 18) 今後の予定について（吉見理事）                      | 資料 24-17 |

理事 19 名中 14 名の出席があり、理事会の成立が確認された。

#### E1. 報告事項：

- 1) 第 23 回理事会議事録（案）確認（田中理事）  
資料 23-01 を基に田中理事より第 23 回理事会の議事録が説明され、異議なく承認された。
- 2) 会務報告（吉見理事）  
吉見理事より資料 23-02 を基に会務報告がなされ、異議なく承認された。
- 3) 会計報告（原田理事・長島理事）  
原田理事・長島理事より資料 23-03 を基に今年度の会計報告がなされた。今年度は全体的に予算の執行が遅れていることなどが報告された。
- 4) 【メール審議】地震工学会大会のプログラム案について（田中理事）  
田中理事より資料 24-04 を基に地震工学会大会のプログラム案に関するメール審議の承認内容について報告された。
- 5) 広報部会からの報告（入江理事）  
入江理事より資料 24-05 を基に広報部会の取組みについて報告がなされた。日本地震工学会大会 2016 の広報活動の報告では、プレリリースを作成し、高知家地震防災ネットワークを通じて高知県内のテレビ・新聞・防災機関に周知依頼した内容および当日の報道対応などについて報告された。来年以降の大会広報を円滑に実施するための「大会広報マニュアル」を作成する方向であることが説明された。また、日本地震工学会誌を防災担当者が集まっている記者クラブに配布することについて提案がなされ、学会誌の印刷数からみて問題がないことから承認された。
- 6) 情報コミュニケーション委員会からの報告（中村いずみ理事・山口理事）  
中村いずみ理事・山口理事より資料 24-06 を基に情報コミュニケーション委員会の活動報告がなされた。メールニュース、JAEE News 第 15 号の発行、JAEE のウェブサイトのメンテナンス状況、次回委員会（10/7 開催）の内容予定について報告された。10/3 の JAEE メールニュースが届いていない会員が発生したため、原因調査中であることが報告された。
- 7) 会誌編集委員会からの報告（高橋理事）  
高橋理事より資料 24-07 を基に会誌編集委員会の活動報告がなされた。日本地震学会会誌 No. 29（10 月末発行）について熊本地震に関する特集号が予定通り発行されることが報告された。日本地震学会会誌 No. 30 については、特集テーマを現在検討中であることが報告された。
- 8) 大会実行委員会からの報告（秋山理事）  
秋山理事より資料 24-08 を基に大会実行委員会の活動報告がなされた。甲斐理事からの大会総括

に関するメールが紹介された。また、大会 2016 報告書の作成状況および収支実績の見込値が報告された。また、大会の実施状況の振り返りについてディスカッションがなされ、マスコミへの周知方法、参加費の徴収方法、優秀発表者の審査方法と授賞式の時間帯について改善を検討する必要があることが確認された。

9) 17WCEE 招致委員会からの報告（中埜副会長）

中埜副会長より資料 24-09 を基に 17WCEE 招致活動について報告がなされた。8/17 に開催された第 5 回招致委員会の状況説明があり、現在 8 カ国が手を挙げている状況であり、各国のナショナルデリゲートに対する要請を実施していることが説明された。また、9/8 および 10/1 に開催された招致委員会（幹事団）の活動状況について報告がなされ、BID paper の準備状況などについて報告がなされた。17WCEE 期間中にチリの日本大使館で開催されるジャパンナイトについて、会議に参加する理事が協力することを確認した。

10) 論文集編集委員会からの報告（大堀理事）

大堀理事より論文集編集委員会の活動報告が行われた。論文編集のサポート作業を委託業務化して対応することについて報告された。論文集については作業が順調に行われていることが報告された。

11) 事業企画委員会からの報告（中村友紀子理事・宮腰理事）

中村友紀子理事より事業企画委員会の活動報告がなされた。年次大会期間中に開催された事業企画委員会の実施状況が報告された。2 月最初の金曜日に震災予防講演会、2 月に E ディフェンス見学会を計画中であることが報告された。

12) 選挙管理委員会からの報告（長島理事）

長島理事より次期役員選挙の開票結果について、9/7 に情報コミュニケーション委員会からホームページ上に公開されたことが報告された。

13) 会長特別委員会からの報告（目黒会長）

目黒会長より資料 24-10 を基に会長特別委員会の活動報告がなされた。また、本委員会については検討期間を 1 年会延長し、委員会の成果を会員と自治体の方々を対象に紹介するシンポジウムの開催も 1 年期間を遅らせて開催することが報告された。内規では会長特別委員会の設置については、理事会に報告するだけでよいこととなっており、延長については定めがないことから設置と同様に理事会の報告で承認とすることが確認された。

## E2. 議案：

第 1 号 入退会者（吉見理事）

資料 24-11 を基に吉見理事より正会員 5 名、学生会員 3 名の入会希望者の報告があり、異議なく承認された。退会者と会員数について報告が行われた。入会資格について、幅広く会員を募集して

いく必要性を考慮し、規則や定款などを総務部会で継続的に検討していくことが確認された。

#### 第2号 共催・後援・協賛等（田中理事）

田中理事より資料 24-12 を基に共催 2 件、後援 2 件、協賛 2 件の名義使用依頼について説明があり、異議なく承認された。

#### E3. 懇談事項：

##### 14) 次年度 日本地震工学会大会-2017 の開催日・会場について（秋山理事）

秋山理事より資料 24-13 を基に次年度 日本地震工学会大会-2017 の開催日・会場の検討状況について説明があり、他学会の大会などの開催日程との調整および次期会長との日程調整を行った結果、開催日は（第一希望）11/27, 28、（第二希望）11/13, 14、（第三希望）11/6, 7 の中から選定し、会場は東大生産研で選定する案が報告された。11/26 からダボス国際防災会議が東北大で開催されるため第一希望は避けることが確認された。次回理事会までに、開催日と会場を確定し、会告案を議案に提示することが確認された。

##### 15) 2018 年日本地震工学シンポジウムの委員長について（吉見理事）

吉見理事より 2018 年日本地震工学シンポジウムの委員長について、福和次期会長候補の意向を確認した結果について説明があった。次回の担当である地盤分野に委員長等の人選や開催場所の選定などを依頼したことが報告された。大会の実務担当の方にシンポジウム担当理事になっていただくよう検討中であることが報告された。また、吉見理事より資料 24-14 を基に前回のタイムスケジュールが紹介された。目黒会長より、委員会の立ち上げなどを早めに立ち上げ、余裕を持ったスケジュールとすることが要望された。

##### 16) 2019 年度地震工学会大会について（吉見理事）

吉見理事より資料 24-15 を基に 2019 年度地震工学会大会について説明があり、日本地震工学会大会と地震学会秋季大会の共催に関する検討状況について報告された。地震学会の山岡会長より、2019 年の担当 LOC を決定する時期であり、地震学会としては京都大学を LOC にしたい意向であることが報告された。理事会後の TV 会議にて、福和次期会長候補にも確認を行い地震工学会側も京都を念頭に進めていくことを確認した。

##### 17) 論文賞選考スケジュールについて（田中理事）

田中理事が倉本副会長の代理で資料 24-16 を基に論文賞選考スケジュールの報告を行った。大堀理事より、論文集の査読者の採点をとりまとめて、情報を提供することが紹介された。

##### 18) 今後の予定について（吉見理事）

吉見理事より資料 24-17 を基に今後の予定について報告がなされた。12/6 の次回理事会に来年度の活動計画などの提案を提示していただくことが説明された。

次回理事会：12月6日（火）16時-19時

記録担当：総務理事 田中宏司

以上 この議事録が正確であることを証します。

平成28年12月6日

議 長 目 黒 公 郎

監 事 中 村 晋